

市民アンケート 2023



調査結果

杵築市では令和7年度から10年間にわたる市の最も重要な計画である「第3次杵築市総合計画」の策定を進めています。

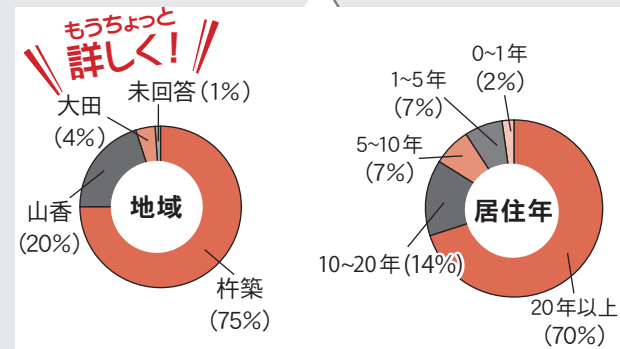
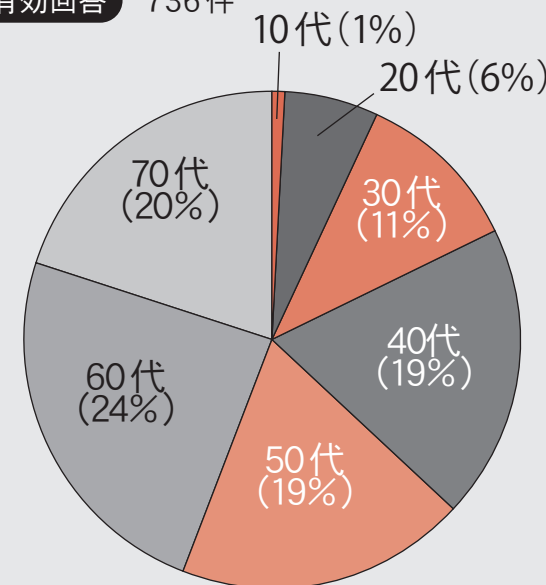
これからの10年を市民の皆様が安心して快適に、そして幸せに暮らすことができるように、これまで杵築市が取り組んできた施策に対するご意見や、これからのまちづくりの方向性についてのご意見をいただきました。回答に協力いただき、ありがとうございました。

調査結果がまとまりましたので、その一部を紹介いたします。詳細結果(全問)は、市公式ウェブサイト他、図書館(図書室)や各地区「コミュニティセンター」でご覧いただけます。

※この調査は、平成23年度から行っており、今回は令和元年度から4年ぶり5回目となります。

回答者データ

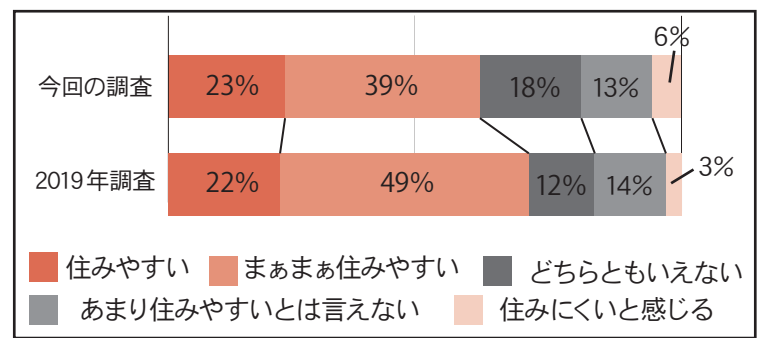
調査時期 令和5年8月15日～9月1日
調査方法 質問紙/オンラインによる無記名回答
調査対象 無作為で抽出した2,000人と一般公募(市内在住の18歳以上75歳未満の方)
有効回答 736件



※掲載している数値には、無回答や端数処理のため合計が100%にならないものがあります。

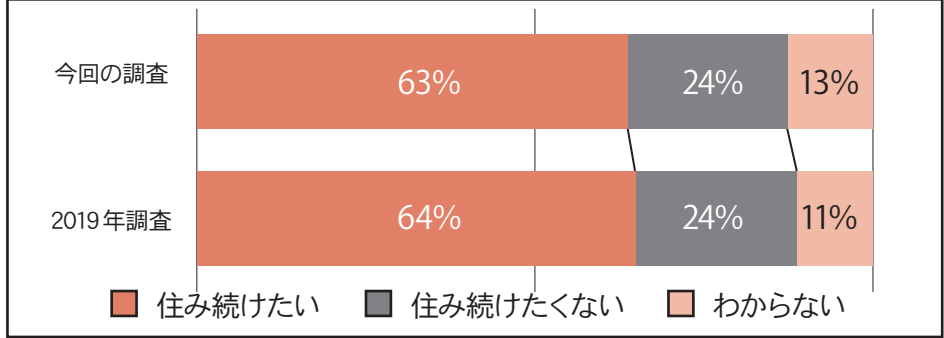
日常生活

■あなたにとって、杵築市は住みやすいですか？



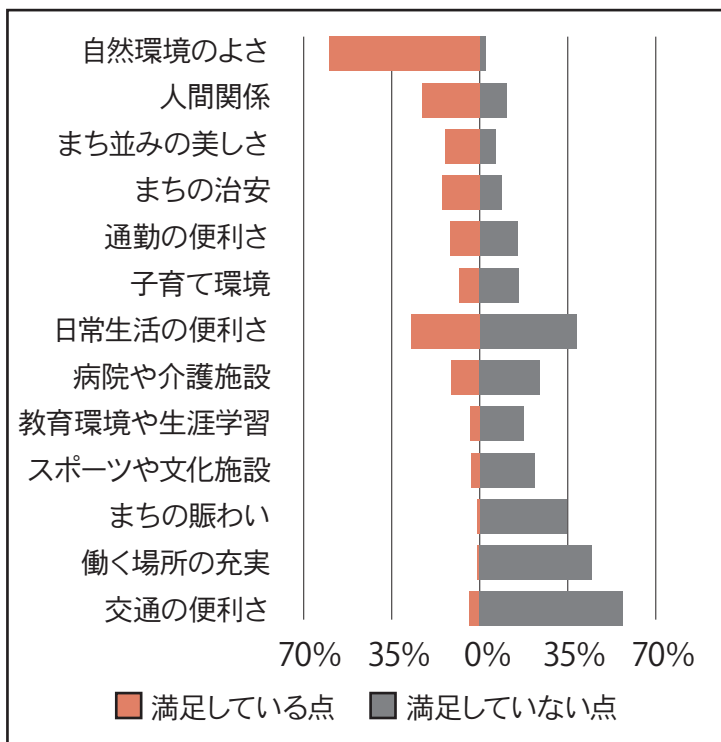
前回調査と比較して、「住みやすい(まあまあ住みやすい)」の値が減少しました。また、「住みにくい(あまり住みやすいとは言えない)」の値は若干増加しています。

■今後も杵築市に住み続けたいですか？



「住み続けたい」と回答する人は63%でした。前回調査と比較すると、割合に大きな変化は見られませんが、「住み続けたい」の値は微減、「わからない」が微増しました。

■杵築市で満足している点・満足していない点は何ですか？(3つまで)

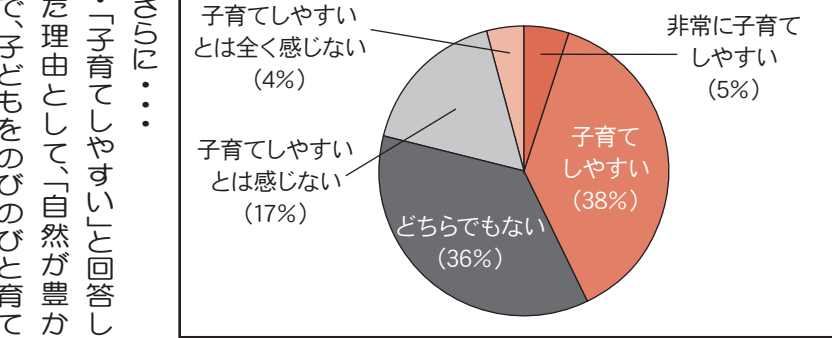


・満足している点は、「自然環境のよさ(61%)」や「日常生活の便利さ(28%)」、「人間関係(23%)」や「まち並みの美しさ(14%)」、「まちの治安(15%)」の値が高くなりました。特に、「自然環境のよさ」は突出して高く、杵築市の大きな強みとなっています。

・満足していない点は、「交通の便利さ(58%)」や「働く場所の充実(46%)」、「日常生活の便利さ(39%)」や「まちの賑わい(35%)」などの値が高くなっています。特に、「交通の便利さ」は半数を超えており、多くの方が不便を感じています。また、満足している点では「日常生活の便利さ」の値が高いものの、満足していない点の値も高く、回答者の周辺環境により異なることがわかります。

子育て施策

■杵築市は子育てがしやすいまちだと感じますか？



杵築市で「子育てしやすい」の値は43%となり、半数近くの方が「子育てしやすいまちだ」と感じていることがわかります。

前述の満足している点と一部関係するところもあり、「杵築市の良いところ」が「子育てがしやすい理由」となっていることがうかがえます。

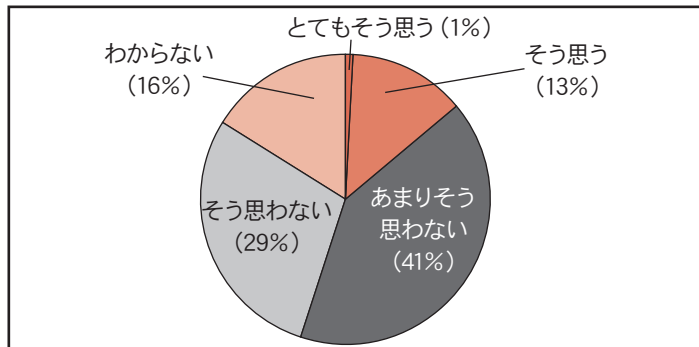
・「子育てしやすいとは感じない」と回答した理由として、「子育てに関する経済的支援が少なく(33%)」や「休日親子で気楽に出かけられる施設・場所が少なく(27%)」、「医療機関が充実していない(24%)」、「同じ地区などに同年代の子供が少なく(21%)」が多く挙げられていました。経済的支援については子育てしやすい理由でも多く挙げられていました。



政策評価

■第2次杵築市総合計画で掲げていた将来像「人・自然・文化が調和した安心・安全で活力あふれるまち」は達成できていますか？

「そう思う」の値は14%です。「そう思わない」は70%になるため、将来像を達成したとは言えません。



重要だと思うもの

1位	保健・医療・福祉のネットワーク化	71%
2位	雇用対策の充実	69%
3位	防災対策の充実	67%
4位	子育て支援の充実	66%
5位	地域生活を支える公共交通の充実	64%

杵築市がこれまで行ってきたこと26分野について、重要度と満足度を5段階で評価してもらいました。その一部をランキング形式で左記のとおりご紹介いたします。左記に示したもので、以外でも満足度の高いものとして、「予防に重点を置いた健康づくりの推進(24%)」や「子育て支援の充実(24%)」、「情報基盤の充実(17%)」がありました。

満足していないもの

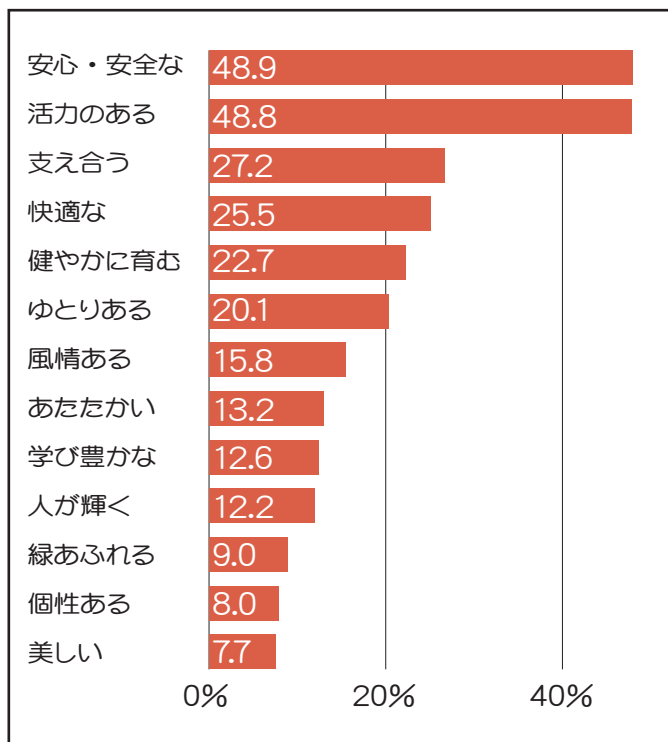
1位	雇用対策の充実	50%
2位	地域生活を支える公共交通の充実	35%
3位	道路網の維持	35%
4位	集客・観光の振興	32%
5位	保健・医療・福祉のネットワーク化	29%

いずれの事業も重要だと思われる回答がありますが、重要だが満足度が低い「雇用対策の充実」や「保健・医療・福祉のネットワーク化」、「地域生活を支える公共交通の充実」は今後10年も引き続き力を入れて取り組んでいきます。

将来像

第3次杵築市総合計画は、今後10年でのどのような杵築市にしていくか、していくべきかを示していく計画です。そこで、市民の皆様がどのような街になってほしいかを、キーワードで聞きました。

■今後の10年において杵築市では、特に何を大事にしたまちづくりを行うべきだと思いますか？(最大3つ)



第2次杵築市総合計画でも掲げられていたキーワード「安心・安全な」や「活力のある」は回答者の約半数が選択しました。また、地域の人間関係や「コミュニティ」を意味する「支え合う」や生活の利便性等に関係する「快適な」「子育てや人づくりに関する」「健やかに育む」などが多く選択されていました。第2次総合計画で目指した「安心・安全で活力あふれるまち」を引き続き目指すとともに、「支え合う」や「快適な」「健やかに育む」といった視点をもったまちづくりが求められています。

行政DX

杵築市が現在行っている電子行政サービスの利用状況や今後電子化してほしい行政手続きについてお聞きしました。公式ウェブサイトやSNSを利用している方が多いですが、一方で、全く利用したことがない、分からないと回答した方が約半数に上りました。使い方がよくわからない、「窓口のほうが早くて便利」などハードルがあることがわかりました。

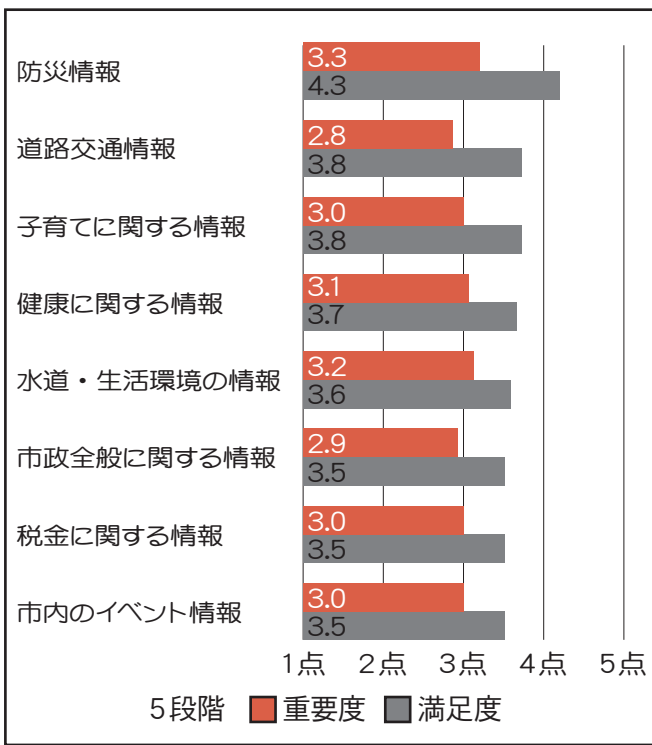
利用したことがある電子行政サービス	割合
公式ウェブサイト	37.5%
公式SNS	18.5%
防災カメラサイト	17.7%
図書館蔵書検索・予約システム	13.0%
防災マップ	10.1%
どれも利用したことがない、分からない	46.8%

導入してほしい電子行政サービス	割合
粗大ごみ収集のオンライン申込・決済	36.5%
戸籍・国保・税などに関わる窓口での申請・届出のデジタル化	32.1%
税や各種手数料などのキャッシュレス決済	25.8%
福祉・介護・子育て等に関わる窓口での申請・届出のデジタル化	20.0%
各種窓口相談のオンライン化	16.0%
水道の開・閉栓手続きのオンライン化	12.4%
特になし	27.6%

また、新しく電子化すると便利だと感じる手続きを尋ねたところ、「粗大ごみ」や「キャッシュレス決済」、「書かない窓口」の導入が多くなっていました。「特になし」は3割程度ですが、現在電子行政サービスを利用していない人でも今後利用していきたい方が増えてくると思われます。より使いやすい仕組みとなるように進めていきます。

情報発信

杵築市では生活に必要な役立つ様々な情報を発信しています。発信内容を重要と感じるかや満足しているかを回答いただきました。どの情報も重要であると回答いただいています。特に重要だと感じているものは「防災情報」の値が最も高く、「道路交通情報」「子育てに関する情報」も値が高くなっています。一方満足度は「防災情報」や「水道・生活環境



の情報が相対的に高くなっていますが、「道路交通情報」や「市政に関する情報」が低くなっていました。また、情報を取得している媒体を聞いたところ、「広報きつき(80・8%)」、「回覧板(51・9%)」、「ケーブルテレビ(28・9%)」、「公式サイトやSNS(25・8%)」となっていました。年代が低いほど、「公式サイトやSNS」や「近所の人など、口」から情報を取得していました。これを参考にしながら効果的な情報発信を推進していきます。

アンケートの回答にご協力いただきありがとうございました。市民のみなさんの市の現状に対する思い、そして、今後のまちづくりに望むことなどのご意見は、新しい総合計画策定に活用させていただきます。

新しい総合計画は、令和7年度から10か年の計画期間とする予定で、市民のみなさんの現在の市の施策に対する評価(満足度)と将来に向けた意向(重要度を計画策定に役立て、10年後の杵築市がより豊かになるような施策を推進していきます。

【問い合わせ】
企画財政課 企画政策係
(0978)62-1804

